

# 反撃のろし

## 酒蔵参加へ

新型コロナウイルスの感染拡大で2020年から3年連続で中止となった「にいがた酒の陣」の代替イベントとして「にいがた酒の陣NEXT(ネクスト)」が10月8、9日に万代島多目的広場大かま(新潟市中央区)で開かれることになった。県酒造組合と「にいがた酒の陣実行委員会」が22日に発表した。

感染防止のため1日2回3時間ずつの入れ替え制とし、各回750人までの入場制限を設ける。入場するにはワクチン接種証明が陰性証明が必要となる。通常の酒の陣では2日間の開催期間に各日約80の酒蔵が

## 10月に代替イベント

ほい」としている。チケットは完全前売りの制で、イベント公式ホームページ「Q.Rコード」などで各回税込込み3500円で購入できる。



全県世帯に最大300万円、大規模半壊世帯に同250万円、中規模半壊世帯に同100万円が支給される。県によると、住宅被害(20日時点)は、村上市で

## 大雨被災者支援法を適用

### 県、村上市と関川村に

県は22日、今月上旬の大雨で甚大な被害を受けた村上市と関川村に被災者生活再建支援法を適用すると発表した。

全県世帯に最大300万円、大規模半壊世帯に同250万円、中規模半壊世帯に同100万円が支給される。県によると、住宅被害(20日時点)は、村上市で

カレーライスは80年以上前、東京からリターンした人が開いたラーメン店で考案された。当時、地方では入手困難だったカレー粉

1966年創業の「大衆食堂 正広」2代目店主で、「三条カレーラーメン部会」の部会長を務める阿部圭作さん(55)は言葉に力を込める。

「辛さを中和してうま味が強く感じられるように、福神漬の汁を使っています。カレーとスープの組み合わせ次第で、全く違う味になるのが、カレーラーメンの魅力です」

汗が出てくる。箸が進むにつれ、じんわりと辛さがやってくる。箸がすすむにつれ、じんわりと汗が出てくる。

## ラーメン王国 にいがた

# カレー熱々 県民の味へ



大衆食堂 正広 (三桑市石上)

「三条カレーラーメン部会」の部会長を務める「大衆食堂 正広」の阿部圭作さん。カレーラーメンの普及に情熱を注ぐ(三桑市石上で)



「大衆食堂 正広」のカレーラーメン。甘み、の後にくるびりりとしたスパイスが特徴だ

■大衆食堂 正広 カレーラーメンは税込込み900円。三桑市石上の13の38、月曜、第3火曜定休(祝日の場合は翌日)。0256・31・41083。

を東京から持ち込み、ラーメンに入れたのが始まりとされている。高度経済成長期には、町工場からカレーラーメンの出前の注文が相次いだ。冬は体を温め、夏はスタミナをつけるのに最適。当時の出前文化が市内にカレーラーメンを広めたのではないかと阿部さんは推測する。

とはいえ、三桑市の当地グルメとして、全国各地に広まるまでには、阿部さんは市内の店舗に声をかけ、「三条カレーラーメン部会」を発足させた。店の紹介マップを作ったり、イベントに共同出店したりと奔走した。燕三条青年会議所の会員らでつくる団体が「カレーライメンの歌」や、歌に振り付けを加えた体操を作り、「護国射撃」した。

地域差が大きい取り組みは、度々メディアで紹介され、認知度は一気に向上した。気がつくほど、カレーライメンを加えた「大ラーメン」という言葉が観光雑誌などで使われるようになった。

ただ、多くの店主が高齢となり、カレーライメンを提供する店は年々減少している。マップの掲載店で現在営業しているのは15店とピーク時の半分になった。そんな中、最近では食品メーカーとコラボしてスタンプラリーを実施するなど、新たな顧客獲得に向けた企画を展開している。

## 余ったスープにご飯 絶品

「NGT48ら一めん部」部員・清司麗菜さん



◎Fioria

新潟のラーメンの魅力は、何と言っても種類の豊富なのだが、中でもカレーラーメンは個人的に好きです。食べると心も体も温まるので、新潟の寒い冬に食べたくなります。ポリューム満点なうえ、野菜がたっぷり入っています。ご飯と一緒に注がうれしいです。三桑市には様々なラーメンのお店があり、私のお気に入りには「お食事処はらや」。

新潟のラーメンはどのお店も違った良さがあります。レギュラー番組「嗚呼！NGT48ら一めん部」(TBS eNYテレビ新潟)で様々なお店を紹介していますが、今後は動画共有アプリ「TikTok」で公式アカウントを作るなど、新潟のラーメンの魅力を広げていきたいと思います。

「歴史はあるけど、5大ラーメンとしては新参者。県民にカレーライメンをよく知ってもらい、もっと根を張りたい」と阿部さん。草の根の活動を通して「地域の味」を「県民の味」と押し上げていく。

## 伝統の新能 絶やさない

佐渡二宮神社

昨年1月に放火され、本殿や拜殿などが全焼した佐渡市二宮の二宮神社の「新能」が20日、同市中興の堀記念堂井能楽堂で行われた。赤い装束と面をつけた妖艶な舞に踊る「狸」が披露され、約120人の観客を魅了した。

新能は焼失を免れた能舞台で行う予定だったが、雨天のため場所を移し、かがり火はたかすに行った。受付には募金箱が設置され、観客が神社再建に向けて善意を寄せた。

実行委員長を務めた氏子の山本茂実さん(83)は「神社で新能ができなかったのは残念だが、多くのお客さんが来てくれた。善意を神社再建のみならず、新能の継続に役立てたい」と話した。



会場を移して開催された能の舞台(20日、佐渡市中興の堀記念堂井能楽堂で)

# 音楽器再活用

売上金の一部は、日本赤十字社の活動資金として寄付されます。

STEP1 お問い合わせを頂きますと、基準の金額をご案内いたします。お申込頂きましたら、お近くにお問い合せを頂きます。

STEP2 弊社の専門スタッフが、お伺いし査定の内容と結果をご案内いたします(地域ごとに異なります)。

STEP3 ご案内させて頂きました査定金額により、ご売却をお考えになりましたら、お申し込みの上、お引上げすることにより、お引上げさせていただきます。

STEP4 当日、お引取りのご依頼を頂けた場合は、その場でご精算の上、お引上げさせていただきます。

パクレーム等の発生がありません。決められる方法です。ご安心ください。

相川	50	30	25	27	22	28	22	28	23	27	23	26	23	26	23	30	4	20	7
上	22	30	21	22	23	28	23	27	22	26	21	18	1	1	1	1	1	1	1